

各 位

会社名 株式会社 スギ薬局
 代表者名 代表取締役社長 杉浦 広一
 (コード番号 7649 東証・名証一部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 金井 哲治
 (TEL 0566-73-6300)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 4 月 14 日の決算発表時に公表した平成 19 年 2 月期中間期(平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 19 年 2 月期中間期業績予想数値の修正(平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日)

(連結)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	107,800	5,500	2,500
今回修正予想(B)	108,580	4,980	2,010
増減額(B-A)	780	520	490
増減率(%)	0.7%	9.5%	19.6%

連結子会社たる株式会社ジャパンの株式のみなし取得日が平成 18 年 2 月 28 日であるため、前中間期には、連結損益計算書は作成しておりません。従いまして、前中間期との比較はございません。

(単体)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益	
前回発表予想(A)	70,800	4,260	2,340	
今回修正予想(B)	70,990	3,720	1,850	
増減額(B-A)	190	540	490	
増減率(%)	0.3%	12.7%	20.9%	
(ご参考)	前中間期実績	61,152	3,524	2,023
	前中間期対比(%)	116.1%	105.6%	91.4%

2. 修正の理由

(単体)

当中間期において、売上高につきましては、既存店の売上高が予想以上に推移したことにより、売上高 709 億 90 百万円(当初予想比 1 億 90 百万円増)となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上総利益が予想に対して 3 億円強(0.5 ポイント)下回ったこと、販管費が予想に対し 1 億円強上回ったこと、並びに、リース解約損が約 1 億円発生したことにより、経

常利益は 37 億 20 百万円(当初予想比 5 億 40 百万円減)となる見込みであります。

中間純利益につきましては、減損会計の適用により特別損失を 4 億 30 百万円計上した結果、中間純利益は 18 億 50 百万円(当初予想比 4 億 90 百万円減)となる見込みであります。

なお、前中間期との対比では、売上高は 16.1%の増収、経常利益は 5.6%の増益、中間純利益は 8.6%の減益となる見込みであります。

(連結)

売上高につきましては、子会社の売上高も予想を上回る見通しの結果、1,085 億 80 百万円(当初予想比 7 億 80 百万円増)となる見込みであります。

経常利益、中間純利益につきましては、単体の業績修正が主要因となり、経常利益 49 億 80 百万円(当初予想比 5 億 20 百万円減)、中間純利益 20 億 10 百万円(当初予想比 4 億 90 百万円減)となる見込みであります。

3. 通期の業績予想

現段階において、下期(平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)にリース解約損や減損会計の適用による特別損失等が発生する可能性は少なく、通期の業績見通しについては、上記の修正部分を挽回して達成可能であると判断し、平成 18 年 4 月 14 日の決算発表時に公表した平成 19 年 2 月期通期の業績予想を修正いたしておりません。

平成 19 年 2 月期通期の業績予想 (平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
連結	216,000	10,200	4,600
単体	143,000	8,130	4,450

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上